

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	『 現代に蘇った真田幸村が紹介する信州上田の産業観光 PR プロジェクト 』
事業主体 (連絡先)	上田商工会議所 地域振興課 長野県上田市大手1丁目10番22号 Tel: 0268-22-4500 (代)
事業区分	⑥産業振興・雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	6,588,000円 (うち支援金: 4,860,000円)

### 事業内容

真田幸村(信繁)が現代に蘇り、スマートフォンを片手に自撮りをしながら上田市の良いところを紹介するというコンセプトで映像を作り、動画共有サイト(Youtube)に公開しました。幸村は俳優を使わず、「マツコの知らない世界」のオープニングアニメーションのメインビジュアルを手掛けた木村タカヒロ氏(キムスネーク)にキャラクター製作を依頼し、一度作れば無料で24時間働いてくれる人材を確保しました。幸村が、散歩番組のように町中を歩いて名所や史跡、名物を紹介しながら上田の過ごし方、楽しみ方をレクチャー。また、現在の十勇士(女将十勇士や職人十勇士など)コンセプトで人に焦点をあて愉快地ウエダダンスを踊りながら紹介する動画により企業と名所や食が、より身近に感じられるようにしました。動画を通して上田の魅力を多角的に発信、沢山の人が知ってもらい新たな受注と人材の獲得を目指します。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①NHK大河ドラマ「真田丸」が放送されたことにより、インターネットで“上田市”“真田幸村”を検索する人は確実に増えました。

そこに上田市の魅力を紹介する動画を製作してインターネットに公開することによって再生回数を増やし、上田市を訪れる観光客を増加させます。なお、大河ドラマ終了後も観光客は、上田城跡を中心に未だ増えています。

②観光客数・観光収入のアップとリピート率の向上をはかると共に、新規の顧客獲得を行い、商工業の底上げをめざします。

また、将来的には移住・定住者の増をめざします。若い人たちが賑わう“上田市”が夢であり、この動画を見て、上田を知るきっかけが作れたと思います。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

この映像中のキャラクターやイラストを雛形とすることにより、別の名所や人物を紹介する映像をつくるのが容易になり、費用を抑えることができるので、継続したPR動画の製作が可能になります。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【上田駅温泉口に立つ真田幸村】

### 【目標・ねらい】

- ①NHK大河ドラマ「真田丸」効果に便乗し“上田市”の魅力、面白さを発信
- ②観光客数・観光収入アップとリピート率の向上、商工業の底上げ

### ※自己評価【A】

#### 【理由】

- ①第一線のイラストレーターに巡り逢うことができ、“上田市の宝”とも言える作品ができ発信できたため
- ②全国の人たちが上田を知るきっかけ作れた